



iPod 第3世代 リアパネルの交換

作成者: iRobot



はじめに

iPodケースをピカピカの背面にします。



ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [プラススクリュードライバー\(#00\)](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)



部品:

- [iPod 3G Thick Rear Panel](#) (1)
- [iPod 3G Thin Rear Panel](#) (1)

手順 1 — ケース



- iPodを開口する前に、ホールドスイッチがロックされていることを確認してください。オレンジ色のバーが見えるときは、ホールド中であることを示しています。

手順 2



- 開口ピックを、iPod右端のプラスチックのフロントとメタルのリアパネルの間の継ぎ目(シーム)深くまで差し込みます。
- ① さらに深くまで差し込むには、開口ピックを前後に揺らしながら押し込みます。
- 開口ピックを使って、プラスチックのフロントパネル側をこじ開けて、5つの固定用タブを外します。(3番目の画像参照)
- iPodの端に沿ってピックをスライドして、残りのタブを外していきます。
- 右側の5つの固定用タブが外れたら、ケースは簡単に開きます。

手順 3



- ① iPodケースはこれで開きますが、2つを完全に乖離しないでください。オレンジのリボンケーブルが繋がっています。
- 上部ドックコネクタを持って、本のページを開くようにデバイス内部を広げます。

手順 4



- プラスチック製ツールや指の爪を使って、オレンジ色のヘッドホンジャックケーブルの接続を注意深く外します。ケーブルではなく、コネクタのみをまっすぐ引き上げているか確認してください。

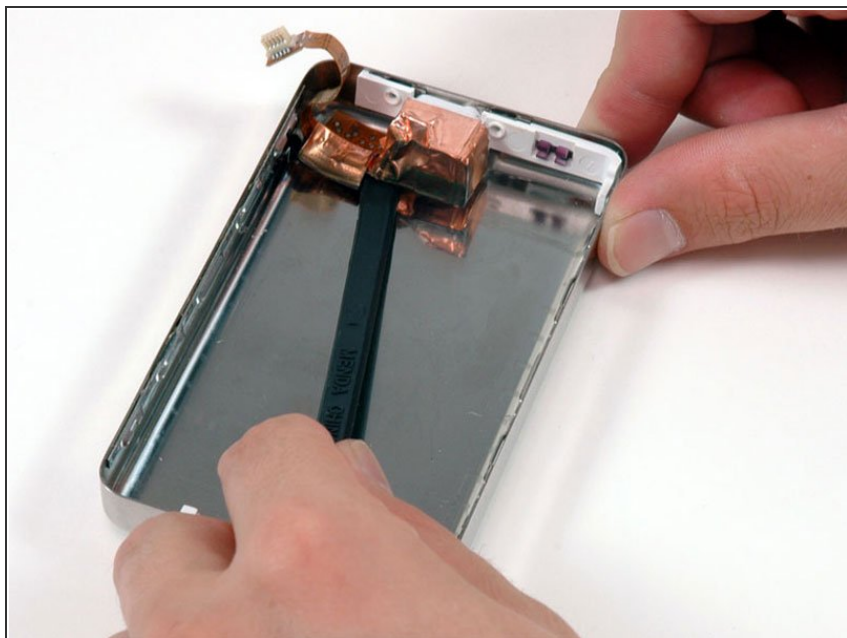
! ヘッドホンジャックコネクタは、予想していないほどの高さがあります。こじ開けると、リボンケーブルからコネクタの下部プラスチック製コンポーネントを離さないでください。コネクタの2つの部分の間ではなく、コネクタとソケットの間から持ち上げてください。

手順 5 — ヘッドホンジャック



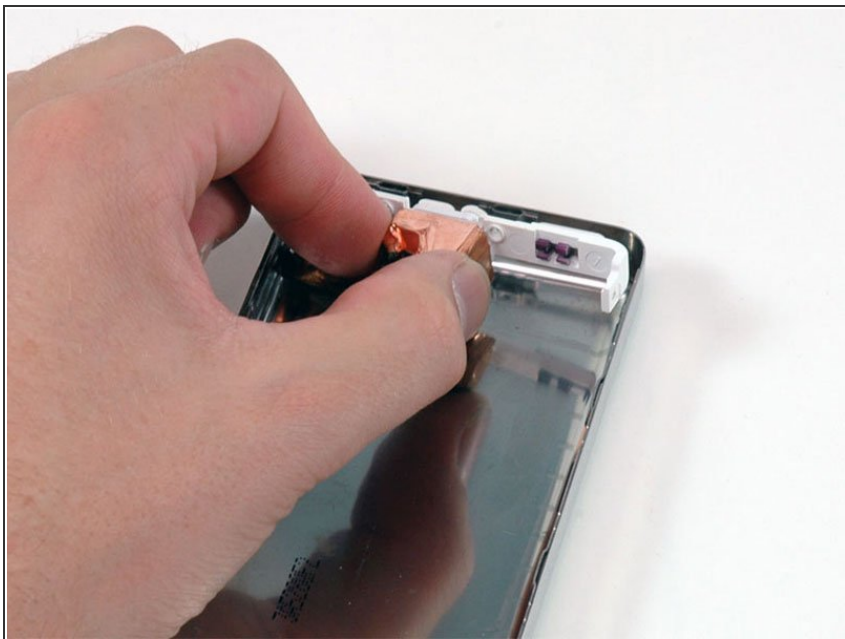
- ヘッドホンジャックをリアパネルに固定しているシルバーのプラスネジを3本外します。

手順 6



- スパッジャーをオレンジ色のヘッドホンジャックケーブルの下にスライドして、リアパネルからケーブルを持ち上げます。

手順 7



- ヘッドホンジャックボードを掴み、iPodから持ち上げます。
- ① iPodを再度組み立てる際は、プラスチック製ホールドスイッチ機構がロジックボードのホールドスイッチと同期しているか確認してください。基板上のスイッチは、ホールドスイッチ機構のスロットにある小サイズの黒の突起物です。

手順 8 — リアパネル



- リアパネルが残ります。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。